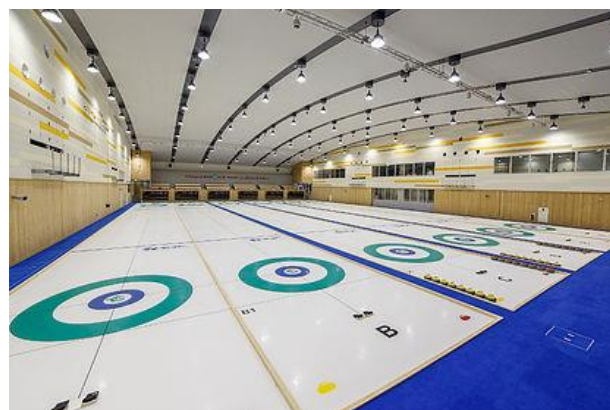


AI 通訳機「POCKETALK® (ポケットーク)」 カーリング 山口剛史選手が利用

ソースネクスト株式会社(本社:東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター33階 代表取締役社長:松田 憲幸)は、2月13日(水)より、弊社のIoT通訳機「POCKETALK(ポケットーク) W」が、特定非営利活動法人 スポーツコミュニティ 軽井沢クラブ(所在地:長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉 332-4 理事長:長岡 秀秋)のコミュニケーションツールとして採用されたことをお知らせいたします。同クラブ所属のカーリング選手 山口剛史さんをはじめ、山口選手がコーチを務めるジュニアチームの海外遠征時など、現地での言語面のサポートに利用いただきます。

本製品は世界 74 言語^{注1}に対応し、ボタンを押しながら話しかけるだけで、通訳がいるかのように対話ができる AI 通訳機です。

注1 2018年12月時点



【 スポーツコミュニティ軽井沢クラブについて 】

1964年東京五輪の馬術競技、1998年長野五輪のカーリング競技を開催した町・軽井沢をフィールドとし、スポーツを愛する人々と共に「ゆったりとした楽しいスポーツライフ」と「スポーツクラブ文化」を創ることを目指し、2004年、総合型地域スポーツクラブとして、NPO法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブが誕生。軽井沢の四季を通して多様なスポーツ活動の機会を提供し、生涯スポーツの担い手となることによりクラブを核とした地域コミュニティの活性化を図り、健康で楽しいスポーツライフを過ごせる町にしたいという思いで活動している。長野オリンピックレガシーを継承するカーリング競技は、軽井沢ならではのクラブの基幹種目として特に注力している。

【 山口剛史選手について 】

1984年11月21日北海道南富良野町生まれ。

小学3年生の時、故郷・南富良野町にカーリング施設ができたのを機に競技を始める。高校2年、北海道代表として日本ジュニア選手権で優勝、世界ジュニア選手権にも出場した。大学2年よりカーリングに専念。2005年(大学3年)、長岡コーチに請われSC軽井沢クラブに加入。2007年～09年まで日本選手権3連覇、2013年～17年まで日本選手権5連覇。2016年の世界選手権では日本男子最高位の4位入賞を果たす。2018年2月日本代表として平昌五輪に初出場、8位入賞。その後チームは解散となり、2008-19シーズンは新しいメンバー集め、新生「SC軽井沢クラブ」として活動。2022年の北京五輪を目指す。



【「POCKETALK(ポケットーク) W」とは】

「ポケットーク W」は、世界74言語に対応した、手のひらサイズのAI通訳機です。話しかけるだけで通訳がいるかのように対話ができます。2.4インチの大きい画面に、タッチパネルを採用。世界126の国^{注2}と地域で使える4G対応のグローバル通信機能を内蔵しているため^{注3}面倒な設定は不要ですぐに使えます。言語数はインド英語やオーストラリア英語などのアクセントにも対応し74言語利用できます。

なお本製品は弊社が開発したもので、ドイツの「IFA 2018」でもイノベーションアワード(Innovation Award at IFA)を受賞しています。日本のみならず世界中に販路を拡大して参ります。

注2 2019年2月1日時点

注3 グローバル通信(2年)付きの場合

製品プレスリリース

<https://sourcnext.co.jp/pressrelease.html/JS/2018/2018072601>

詳細URL

<https://pocketalk.jp/>



「POCKETALK(ポケットーク) W」

【 スポーツコミュニティ軽井沢クラブについて 】

- 会社名 : 特定非営利活動法人 スポーツコミュニティ軽井沢クラブ
- 所在地 : 長野県北佐久郡軽井沢町大字長倉 332-4
- 詳細 : <https://www.karuizawaclub.ne.jp/>

コピーライト表記について

- 製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記の通りお願いいたします。

© SOURCENEXT CORPORATION

お客様お問い合わせ先

- ソースネクスト・カスタマー・サポートセンター
- ご購入前相談ダイヤル : 0570-035-333 (IP 電話からは 082-553-1081)